

参考資料：

本資料は2006年2月28日（米国時間）にAT&Tが発表したリリースの抄訳です。

原文は<http://www.sbc.com/gen/press-room?pid=4800&cdvn=news&newsarticleid=22118>に掲載されています。

2006年3月2日

AT&T、 2006年「『世界』で最も賞賛される通信企業」に選出 ～米国と全世界の両方で首位を占める～

（2006年2月28日 テキサス州サンアントニオ発）：AT&T Inc. (NYSE : T) は、フォーチュン (Fortune) 誌が毎年実施している「最も賞賛される企業」ランキングにおいて「世界で最も賞賛される通信企業 (World's Most Admired Telecommunications Company)」に選出されたと発表しました。AT&Tは、本年2月21日に同誌から「『米国』で最も賞賛される通信企業 (America's Most Admired Telecommunications Company)」にも選出されており、今回はそれに続く栄誉あるものです。フォーチュン誌の「最も賞賛される企業」は、企業の業績や評価の位置づけを示すものとして、全米で最も尊重されているランキングのひとつです。

昨年11月にSBC コミュニケーションズ(SBC Communications Inc.)によるAT&T Corp.買収を経て、新会社として誕生したAT&T Inc.は、フォーチュンによるランキングの発表以来、米国および全世界の通信企業の中でも最も多くトップの地位に輝いています。

「当社が米国と全世界の両方において『最も賞賛される通信企業 (World's Most Admired Telecommunications Company)』に企業に選定されたことは、新世代の顧客層に向けて新生AT&Tを打ち出す中で、このうえない名誉といえます。」

AT&T Inc.

会長兼最高経営責任者

エドワード・E・ウィテイカーJr. (Edward E. Whitacre Jr.)

2005年の業績を反映した今回の「最も賞賛される企業」ランキングでは、AT&T Inc.のものとして旧SBC コミュニケーションズの業績を反映させています。現在、AT&Tはグローバル通信のリーダーとして、世界経済の97%で先進的なIP サービスを提供しています。また、以下のとおり、米国の複数の主要通信事業分野でも業界をリードしています。

- 企業向け通信サービス分野で第1位
- DSL ブロードバンド分野で第1位 (回線数は700万回線)

- シングュラー・ワイヤレス社 (Cingular Wireless) への共同出資を通じて携帯電話の分野で第1位 (全米の加入者数は5,400万人超)
- 電話帳出版分野で第1位

フォーチュン誌の「最も賞賛される企業」調査は、フォーチュン 1000 に選定された企業や米国外のトップ企業の経営トップを対象に、各業界の内外を通じて最も高い評価を得ている企業を、財務アナリストの検討を交えて明らかにしています。対象企業については、優れた人材を引きつけて維持する能力、経営の質、社会的責任、革新性、長期的視野での投資、企業資産の活用、財務の健全性、製品/サービスの品質といった属性に基づいて評価が行われます。

###

新生AT&Tについて

AT&T Inc.は米国内最大、そして世界でも屈指の通信事業持ち株式会社です。AT&Tブランドのもと、グローバルに事業を展開するAT&T企業グループは、企業向けIP通信サービスで世界的な主要事業者であるだけでなく、高速DSLインターネット、市内および長距離通話、電話帳出版および広告サービスにおける米国最大の事業者です。AT&T Inc.は、米国随一の携帯通信事業者として5,400万以上の顧客を擁するシングュラー・ワイヤレス社 (Cingular Wireless) の株式を60%保有しています。AT&T Inc. ならびにAT&Tのサービスに関する詳細はwww.TheNewATT.comをご覧ください。

© 2006 AT&T Knowledge Ventures. All rights reserved. Subsidiaries and affiliates of AT&T Inc. provide products and services under the AT&T brand.